

24 時間食道 pH モニタリング検査

■ どんな検査？

鼻から pH センサー付きのカテーテル（細い管）を入れて、食道と胃の pH を 24 時間記録し、データを解析して、胃から食道への逆流の有無や程度を調べる検査です。

■ 検査開始前

1. 総合受付で青いファイルをもらい、小児外科外来で受付して待ち合いでお待ちください。
検査に関する質問は、看護師または担当医へお尋ねください。

2. 透視室へ担当医が案内します。

ご家族も透視室の前まで一緒に行きます。

* 絶飲食については、担当医が説明します。

■ カテーテル留置処置

1. 透視台に横になります。

2. 初めに造影剤を口から飲んだり、注入用の管から注入したりして、食道・胃・十二指腸の造影検査をします。

3. 続いて、カテーテル（細い管）を鼻から食道・胃に挿入します。レントゲンで確認しながら、カテーテルが適切な位置になるように調整します。

4. 子どもの安全のために、カテーテルは頑丈なテープで固定されます。

5. pH 記録計はポシェットに入れ、子どものそばに置いて下さい。移動時は、本人やご家族の首に掛けたりして一緒に移動してください。



■ カテーテル留置後

1. pH 記録計にはスイッチがないため、誤った操作で検査が終了することはありません。

2. 帰宅後は、カテーテルを留置したまま、普段どおりの生活をしてください。固定が不安定になった場合は、適宜補強をして下さい。この日は、入浴を避けてください。

3. 「行動記録用紙」に、ミルクや食事、嘔気や嘔吐、無呼吸発作のエピソード、などを記載してください。

4. 24 時間後、自宅または病院でカテーテルを抜きます。途中で抜けてしまった場合は、そのまま入れなおさず、病院へ連絡してください。

5. 記録計のデータを解析し、数日以内に、結果を外来受診時、または電話でご報告する予定です。

* 帰宅後に、検査に関する質問等がありましたら、下記へお電話ください。

連絡先：① 平日 9 時～17 時 小児外科外来受付 直通 0853-20-2383

② 時間外、休日 小児センター病棟 直通 0853-20-2616